

ウツトツ

1 苗の選び方

本葉6~10枚程度の苗で、節間の短い苗を選びます。小苗の場合は、1番花が咲くまでビニールポットで管理します。



2 畑の準備・植え付け

土作り

植え付けの2週間前までに苦土石灰、堆肥をまき深く耕します。

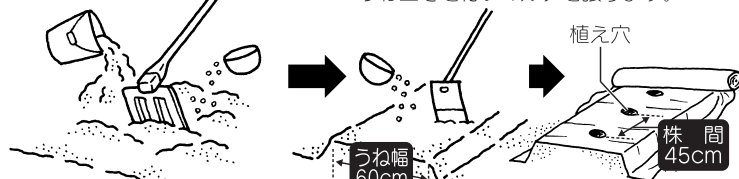


土作り

・苦土石灰: 1㎡あたり100g
・JAファーム有機堆肥: 1㎡あたり2~3kg

元肥・うね立て・マルチ張り

植え付けの1週間前までに元肥をまき、うね立てを行いマルチを張ります。



植え付け

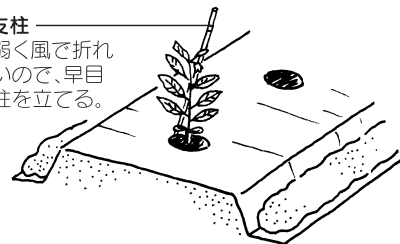
植え付けの前日に、苗にたっぷり水をやっておくと、植え付けの時の根鉢の崩れが防げます。5月上~中旬、地温が上がってから植え付けます。植え付け時、深植えをしないよう注意し、たっぷりとかん水をしましょう。

元肥

・JAファームやさいの元肥: 1㎡あたり200g(ひと握り約40~50g)

仮り支柱

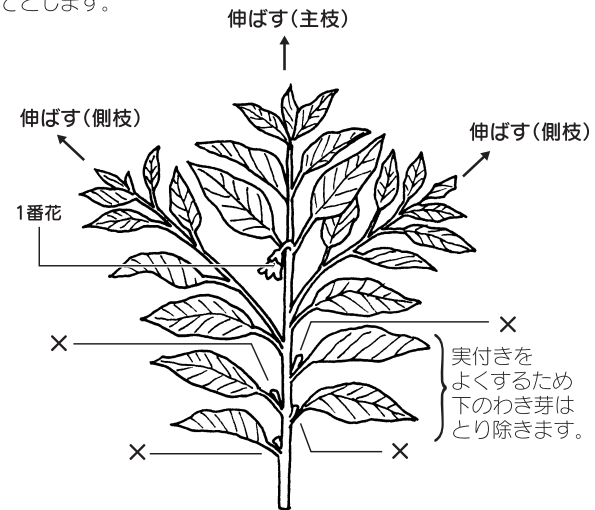
枝が弱く風で折れやすいので、早目に支柱を立てる。



3 整枝(仕立て方)

実付きをよくするための整枝

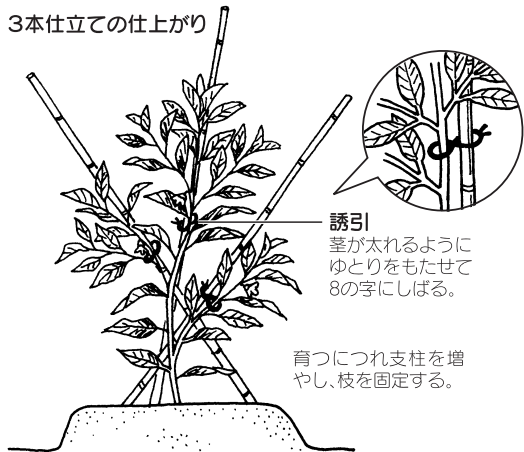
主枝に1番花がついたあと、その下から出る勢いの良いわき芽2本を残し、それ以下のわき芽は摘みとって、主枝とわき芽(側枝)2本の、3本仕立てとします。



4 誘引

シントウは枝が細く、伸びてくると横に広がるので、枝を立てるように誘引します。混み合う枝葉は間引き、株全体の日当たりを良くしましょう。

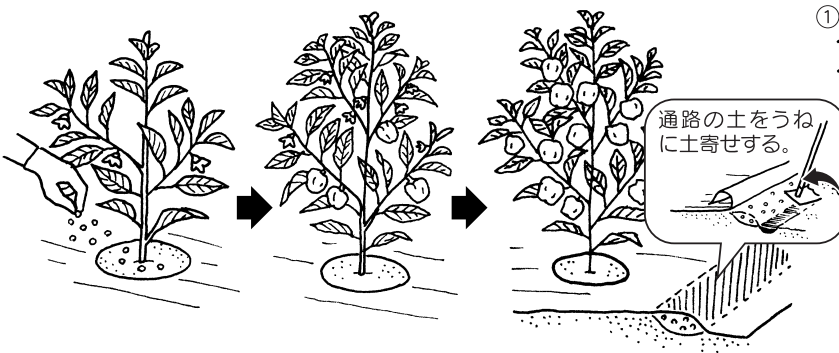
3本仕立ての仕上がり



育つにつれ支柱を増やし、枝を固定する。

5 追肥・土寄せ

シントウは、生育期間が長いので肥料切れに気をつけます。株が大きくなるにつれ、株元より離れた位置にまきましよう。



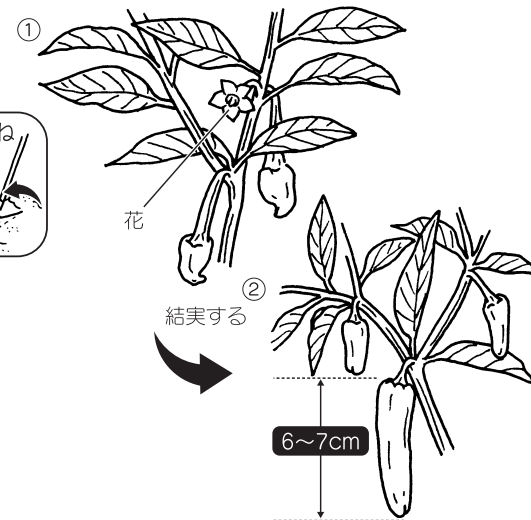
●第1回目追肥 (花が盛んに咲き初めた頃) 「JAファームやさいの追肥」を軽くひと握り程度、(約40~50g)株元にまく。

●第2回目追肥 (収穫初めの頃) 1回目の追肥より、株元から離れた位置にまく。

●第3回目追肥 (2回目の追肥から半月おき位を目安) マルチをめくり上げて肥料をまき、くわで通路の土をうねに寄せ上げる。

6 収穫

あまり収穫が遅れると、草勢が弱まります。開花後10日~15日ほどで収穫できます。



科名	ナス科
原産地	南アメリカ
連作障害	あり(3~4年)

制作 JAファーム 専門部会 (無断転載禁止)

あまり乾燥が続くようであれば、肥料がよく効くようにかん水を行う。